

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

鹿児島県南種子町

■実施状況

＜令和8年3月時点＞

交付限度額	1億2744万円
うち令和7年度 交付決定額	1億2744万円（100%）
うち令和8年度 交付決定額	—円（—%）
残額	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆物価高騰に伴う生活者支援給付金事業 事業費：1億4840.3万円 ※食料品特別加算を活用

電子地域通貨を通じて消費を下支を通じた生活者支援を行う。併せて、町内経済の活性化に寄与する。

電子地域通貨 23,000円×5,087人（第1弾）

電子地域通貨 6,000円×5,087人（第2弾）

システム改修費 440千円

◆食育推進物価高騰対策事業 事業費：72万円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰により、学校給食においても安価な輸入牛肉の提供を行っている。学校教育における地産地消・食育教育推進の観点から、南種子産牛肉を使った給食を令和8年1月～3月の3か月間提供する。

事業者支援

◆介護サービス事業所等物価高騰対策支援事業（令和7年度補正） 事業費：460万円

物価高騰による経費の増加を価格に転嫁できない介護サービス事業所に対し、介護サービスの安定的な提供体制を確保するため給付金を支給する。

通所・施設系サービス：300,000円×10事業所=3,000,000円

（通所介護、グループホーム、短期、小多機、特養）

上記以外のサービス：200,000円×8事業所=1,600,000円

（訪問介護、訪問看護、福祉用具貸与、居宅介護支援、配食サービス）

◆南種子町私立保育事業所物価高騰対策支援事業費 事業費：60万円

エネルギー価格や食料品等高騰の影響が生じている保育事業所の負担を軽減することで安定した運営を確保するため補助金を交付し、保護者や保育所等の負担の軽減を図る。（1施設300千円×2事業者）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当